



平成 22 年 6 月 3 日

各 位

会 社 名 スズキ株式会社  
代表者名 代表取締役 鈴木 修  
(コード番号 7269、東証第 1 部)  
問合せ先 財務部長 小林 聖慈  
電話番号 (053) 440-2030

### 第三者割当により発行される株式の募集に関するお知らせ

当社は、平成 21 年 12 月 9 日開催の取締役会において、フォルクスワーゲン・アクチエンゲゼルシャフトとの資本提携及び業務提携について包括契約を締結することについて決議しました。今般、その取引に関連して、平成 22 年 6 月 3 日開催の取締役会において、フォルクスワーゲン・アクチエンゲゼルシャフトを割当先として、以下のとおり、第三者割当により発行される株式の募集を行うことについて決議しましたので、お知らせいたします。

#### 1. 募集の概要

(1) 発行期間	平成 22 年 6 月 23 日から平成 22 年 7 月 5 日(注)
(2) 発行新株式数	3,660,000 株
(3) 発行価額	1 株につき 1,755 円
(4) 調達資金の額	6,423,300,000 円
(5) 募集又は割当方法 (割当先)	第三者割当による。 フォルクスワーゲン・アクチエンゲゼルシャフト
(6) その他	上記の各号については、諸法令に基づく届出の効力発生を条件とする

(注) 本件第三者割当に関しては、発行期間を平成 22 年 6 月 23 日から同年 7 月 5 日までとし、会社法上の払込期間として決議しております。なお、払込期間を平成 22 年 6 月 23 日から同年 7 月 5 日までとした理由は、外国為替及び外国貿易法における株式・持分の取得に関する届出書をフォルクスワーゲン・アクチエンゲゼルシャフトが日本銀行に提出するに際し、日本銀行が届出書を受理した日から起算して原則 30 日を経過するまでは、フォルクスワーゲン・アクチエンゲゼルシャフトは届け出た取引(上記払込みの完了)を行うことができないためです。上記 30 日間という期間は短縮手続きを行い、認められれば通常 2 週間に短縮されます。

#### 2. 募集の目的及び理由

本件第三者割当による株式の発行は、平成 21 年 12 月 9 日付の「第三者割当による自己株式の処分、フォルクスワーゲン・アクチエンゲゼルシャフトとの資本・業務提携並びに主要株主及び筆頭株主の異動に関するお知らせ」に記載の通り、当社の「第 3 回無担保転換社債」の償還期日到来による転換の結果、平成 22 年 3 月末日時点において、フォルクスワーゲン・アクチエンゲゼルシャフトの保有する当社株式の発行済株式総数に対する割合が 19.89%を下回り 19.37%になったため、当社とフォルクスワーゲン・アクチエンゲゼルシャフトとの間の契約に従い、フォルクスワーゲン・アクチエンゲゼルシャフトの要請を受けたことに基づき、かかる割合が 19.89%になることを目的として行われるものであります。

### 3. 調達する資金の額、用途及び支出予定時期

#### (1) 調達する資金の額（差引手取概算額）

払込金額の総額	6,423,300,000 円
発行諸費用の概算額	30,000,000 円
差引手取概算額	6,393,300,000 円

#### (2) 調達する資金の具体的な用途

具体的な用途	金額	支出予定時期
研究開発に関する設備資金	6,393,300,000 円	払込日（注）から平成 22 年 12 月 31 日までの間

調達する資金の具体的な用途につきましては、主として四輪車事業の研究開発に関する設備資金に充当してまいります。調達した資金について、支出時期までの資金管理につきましては、支出までの間、当社取引銀行への預金で保管する予定です。

（注）払込日は、上記 1. 募集の概要 に記載の通り、平成 22 年 6 月 23 日（水）から同年 7 月 5 日（月）の間で、日本銀行による手続きが終了する日になります。

### 4. 資金用途の合理性に関する考え方

当社の主力事業である四輪車事業の研究開発設備資金に使用するものであり、合理的であると考えております。

### 5. 発行条件等の合理性

#### (1) 発行価格の算定根拠及びその具体的内容

払込金額につきましては、本件第三者割当の取締役会決議日の直前営業日である平成 22 年 6 月 2 日から 1 か月遡った期間の東京証券取引所における当社株式の終値の単純平均値（1,847 円）に対して 5%のディスカウントを行った金額である 1,755 円といたしました。

なお、かかる払込金額（1,755 円）は、本件第三者割当の取締役会決議日の直前営業日である平成 22 年 6 月 2 日の当社株式の終値（1,828 円）に対しては 4.0%のディスカウント、直前営業日から 3 ヶ月遡った期間の終値の単純平均値（1,960 円）に対しては 10.5%のディスカウント、直前営業日から 6 ヶ月遡った期間の終値の単純平均値（2,045 円）に対しては 14.2%のディスカウントを行った金額となります。

当社といたしましては、本発行価格は合理的で有利発行に当たらないと判断しており、本件第三者割当の取締役会に出席した全監査役からも、有利発行に該当せず適法である旨の見解を受けております。

#### (2) 発行数量及び株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠

本件第三者割当により増加する株式数は 3,660,000 株（議決権数 36,600 個）であり、平成 21 年 12 月 9 日の自己株式の処分株式数 107,950,000 株（議決権数 1,079,500 個）と本件を通算して考慮した場合、合計して当該自己株式の処分前の総議決権数 4,344,176 個に対する希薄化率を計算すると約 25.69%となります（平成 21 年 11 月 30 日時点の総議決権数に対する希薄化率であり、2. 募集の目的及び理由 に記載のある当社の「第 3 回無担保転換社債」の償還期到来による転換の結果は考慮しておりません。平成 22 年 4 月 30 日現在の総議決権数に基づく本件第三者割当の希薄化率を計算した場合、0.66%となります。）

しかしながら、本件第三者割当増資は、フォルクスワーゲン・アクチエンゲゼルシャフトとの資本提携及び業務提携についての包括契約に基づき実施されるものであり、当該契約を履行することは、中長期的には当社の競争力の強化、事業の発展に繋がる可能性があり、当社の企業価値の向上さらには株主の皆様にとっての利益になるため、本件第三者割当の発行数量及び株式の希薄化の規模は、合理的であると判断いたしました。

6. 割当予定先の選定理由等

(1) 割当予定先の概要(2009年12月31日現在。特記しているものを除く。)

(1) 名 称	フォルクスワーゲン・アクチエンゲゼルシャフト		
(2) 所 在 地	ドイツ連邦共和国 ヴォルフスブルク 38440 ベルリーナー・リンク 2		
(3) 代表者の役職・氏名	取締役会会長マルティン・ヴィンテルコルン		
(4) 事 業 内 容	自動車の製造販売		
(5) 資 本 金	1,025 百万ユーロ		
(6) 設 立 年 月 日	1937 年 5 月 28 日		
(7) 発 行 済 株 式 数	400,243 千株		
(8) 決 算 期	12 月		
(9) 従 業 員 数 ( 連 結 )	368,500 人		
(10) 主 要 取 引 先	ボッシュ、コンチネンタル、テュッセン		
(11) 主 要 取 引 銀 行	コメルツ銀行、バンコ・サンタンデル、BNPパリバ、BBVA		
(12) 大株主及び持株比率	ポルシェ・オートモービル・ホールディングSE (37.4%)、ニーダーザクセン州 (14.8%)、カタール・ホールディング (12.3%)、ポルシェ・ホールディング・ザルツブルグ (1.8%)		
(13) 当事会社間の関係	(2010年3月31日現在)		
資 本 関 係	フォルクスワーゲン・アクチエンゲゼルシャフトは当社の普通株式 107,950,000 株 (19.37%) を保有しております。 当社はフォルクスワーゲン・アクチエンゲゼルシャフトの普通株式 2,000,000 株 (総議決権数の 0.67%) を保有しております。		
人 的 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。		
取 引 関 係	当社は、割当予定先との間で、商品開発から生産・販売にいたる全ての分野での相互協力、これによるスケールメリット及び相乗効果の追及等の包括的な業務提携を継続して行っております。		
関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	当該会社は、当社株式の 19.37% を保有する主要株主に該当します。		
(14) 最近3年間の経営成績及び財政状態			
決算期	2007年12月期	2008年12月期	2009年12月期
連 結 純 資 産	31,938	37,388	37,430
連 結 総 資 産	145,357	167,919	177,178
1株当たり連結純資産(1-□)	80.38	87.49	88.15
連 結 売 上 高	108,897	113,808	105,187
連 結 営 業 利 益	6,151	6,333	1,855
連 結 税 引 前 当 期 純 利 益	6,543	6,608	1,261
連 結 当 期 純 利 益	4,120	4,753	960
1株当たり連結当期純利益(1-□)	10.43	11.92	2.38
普通株 1株当たり配当金(1-□)	1.80	1.93	1.60
優先株 1株当たり配当金(1-□)	1.86	1.99	1.66

(単位：百万ユーロ。特記しているものを除く。)

なお、割当先、当該割当先の役員又は主要株主(主な出資者)が暴力団等とは一切関係がないことを確認しており、その旨の確認書を東京証券取引所に提出しています。

## (2) 割当予定先を選定した理由

上記「2. 募集の目的及び理由」記載のとおり、当社の「第3回無担保転換社債」の償還期日到来による転換の結果、平成22年3月末日時点において、フォルクスワーゲン・アクチエンゲゼルシャフトの保有する当社株式の発行済株式総数に対する割合が19.89%を下回り19.37%になったため、フォルクスワーゲン・アクチエンゲゼルシャフトより要請を受けたことに基づき、かかる割合が19.89%になることを目的として行われるものであります。

フォルクスワーゲン・アクチエンゲゼルシャフトとの当該包括契約は当社の今後の事業展開において重要であり、両社の業務提携関係をより確実とするために本件を実施するものです。

## (3) 割当予定先の保有方針

当社は、フォルクスワーゲン・アクチエンゲゼルシャフトから、本件第三者割当により取得する株式を長期的に継続して保有する意向である旨の報告を受けております。また、当社は、フォルクスワーゲン・アクチエンゲゼルシャフトとの間で、フォルクスワーゲン・アクチエンゲゼルシャフトは原則として当社の株式の保有比率を増減させることができないこと、及びフォルクスワーゲン・アクチエンゲゼルシャフトが当社株式を処分することを希望する場合には、当社が当該株式を買い戻すか、又は当社が指定する第三者をして当該株式を購入させることができることについて合意しています。

## (4) 割当予定先の払込みに要する財産の存在について確認した内容

当社は、フォルクスワーゲン・アクチエンゲゼルシャフトの2009年12月期の年次報告書の損益計算書及び貸借対照表に記載の売上高、総資産額、純資産額、現預金等の状況を確認することにより、本件第三者割当の払込みについて問題のないことを確認しております。

## 7. 募集後の大株主及び持株比率

募集前（平成22年3月31日現在）		募集後	
フォルクスワーゲンAG	19.37%	フォルクスワーゲンAG	19.89%
日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (信託口)	4.14%	日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (信託口)	4.11%
東京海上日動火災保険(株)	3.76%	東京海上日動火災保険(株)	3.74%
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託 口)	3.72%	日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託 口)	3.69%
(株)三菱東京UFJ銀行	3.19%	(株)三菱東京UFJ銀行	3.17%
(株)静岡銀行	2.60%	(株)静岡銀行	2.58%
(株)りそな銀行	2.33%	(株)りそな銀行	2.32%
ムラ インターナショナル ビー・エルシー アカunt シー・ビィ・クラ イアト	1.79%	ムラ インターナショナル ビー・エルシー アカunt シー・ビィ・クラ イアト	1.78%
(株)損害保険ジャパン	1.70%	(株)損害保険ジャパン	1.69%
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー	1.65%	ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー	1.64%

## 8. 今後の見通し

平成23年3月期の業績及び短期的な業績への影響は少ない見通しです。両者が長期的な業務提携関係に立つことにより、環境性能に優れた小型車の開発と供給を中心とした幅広い分野において業務提携の成果が出ることで、中長期的には、当社の競争力の強化、事業の発展に繋がるものと期待しております。

## 9. 企業行動規範上の手続きに関する事項

本件第三者割当は、平成21年12月9日の自己株式の処分株式数107,950,000株（議決権数1,079,500個）と本件を通算して考慮した場合、合計して当該自己株式の処分前の総議決権数4,344,176個に対する希薄化率

を計算すると希薄化率が約 25.69%となることから、東京証券取引所の定める有価証券上場規程第 432 条に定める独立第三者からの意見入手又は株主の意思確認手続きが必要となり、当社は、当社社外監査役である独立役員へ、本件第三者割当に関する事項（募集の目的及び理由、調達する資金の額、使途及び支出予定時期、発行条件、割当予定先の選定理由、募集後の大株主及び持株比率、今後の見通し）並びにその他必要と思われる事項について詳細に説明を行いました。

その結果、当該独立役員から本件第三者割当はフォルクスワーゲン・アクチエンゲゼルシャフトとの資本提携及び業務提携についての包括契約に基づき実施されるものであり、当該契約を履行することは、中長期的には当社の競争力の強化、事業の発展に繋がる可能性があり、当社の企業価値の向上さらには株主の皆様にとっての利益になるため、必要性及び相当性が認められるとの意見を平成 22 年 6 月 2 日に入手しております。

## 10. 最近3年間の業績及びエクイティ・ファイナンスの状況

### (1) 最近3年間の業績（連結）

	平成 20 年 3 月期	平成 21 年 3 月期	平成 22 年 3 月期
連結売上高	3,502,419 百万円	3,004,888 百万円	2,469,063 百万円
連結営業利益	149,405 百万円	76,926 百万円	79,368 百万円
連結経常利益	156,904 百万円	79,675 百万円	93,841 百万円
連結当期純利益	80,254 百万円	27,429 百万円	28,913 百万円
1 株当たり連結当期純利益	177.96 円	61.68 円	62.76 円
1 株当たり配当金	16.00 円	16.00 円	12.00 円
1 株当たり連結純資産	1,726.21 円	1,471.20 円	1,708.16 円

### (2) 現時点における発行済株式数及び潜在株式数の状況（平成 22 年 3 月 31 日現在）

	株式数	発行済株式数に対する比率
発行済株式数	557,387,304 株	100.0%
現時点の転換価額（行使価額）における潜在株式数	49,634,299 株	8.9%
下限値の転換価額（行使価額）における潜在株式数	49,634,299 株	8.9%
上限値の転換価額（行使価額）における潜在株式数	49,634,299 株	8.9%

### (3) 最近の株価の状況

#### 最近3年間の状況

	平成 20 年 3 月期	平成 21 年 3 月期	平成 22 年 3 月期
始値	3,070 円	2,510 円	1,659 円
高値	3,790 円	2,920 円	2,485 円
安値	2,300 円	1,037 円	1,644 円
終値	2,515 円	1,629 円	2,063 円

(注) 東京証券取引所市場第一部におけるものです。

#### 最近6か月間の状況

	12月	1月	2月	3月	4月	5月
始値	2,010 円	2,272 円	2,058 円	1,884 円	2,100 円	1,900 円
高値	2,395 円	2,340 円	2,136 円	2,115 円	2,138 円	1,975 円
安値	1,999 円	2,038 円	1,863 円	1,880 円	1,910 円	1,716 円
終値	2,280 円	2,051 円	1,889 円	2,063 円	1,989 円	1,827 円

(注) 東京証券取引所市場第一部におけるものです。

発行決議日前日における株価

	平成 22 年 6 月 2 日
始 値	1,842 円
高 値	1,879 円
安 値	1,815 円
終 値	1,828 円

( 4 ) 最近 3 年間のエクイティ・ファイナンスの状況  
・第三者割当の方法による自己株式の処分

処 分 期 日	平成 22 年 1 月 15 日
調 達 資 金 の 額	222,484,950,000 円
処 分 価 額 の 総 額	222,484,950,000 円
処 分 時 に お け る 発 行 済 株 式 数	542,647,591 株
処 分 株 式 数	107,950,000 株
処 分 後 に お け る 発 行 済 株 式 総 数	542,647,591 株
割 当 先	フォルクスワーゲン・アクチエンゲゼルシャフト
処 分 時 に お け る 当 初 の 資 金 使 途	四輪車事業の次世代環境技術を中心とした研究開発費用など 122,484 百万円 財務体質向上のための有利子負債の削減など 100,000 百万円
処 分 時 に お け る 支 出 時 期	につきましては、平成 22 年 1 月 15 日以降 につきましては、平成 22 年 1 月 15 日から平成 22 年 3 月 31 日までの間
現 時 点 に お け る 充 当 状 況	につきましては、中長期的な資金用途になります。充当していない部分につきまは安定的な金融資産で運用しています。 につきましては、平成 22 年 3 月未までに充当いたしました。

11. 発行要項

- ( 1 ) 発行新株式数 普通株式 3,660,000 株
- ( 2 ) 発行価額 1 株につき 1,755 円
- ( 3 ) 発行価額の総額 6,423,300,000 円
- ( 4 ) 資本組入額 1 株につき 877.50 円
- ( 5 ) 資本組入額の総額 3,211,650,000 円
- ( 6 ) 募集又は割当方法 第三者割当の方法による。  
( 割当先 ) フォルクスワーゲン・アクチエンゲゼルシャフト
- ( 7 ) 申込期間 平成 22 年 6 月 22 日 ( 火 ) から平成 22 年 7 月 5 日 ( 月 )
- ( 8 ) 払込期間 平成 22 年 6 月 23 日 ( 水 ) から平成 22 年 7 月 5 日 ( 月 )
- ( 9 ) 前記各号については、諸法令による届出の効力発生を条件とします。

( 注 ) 払込日は、上記 1 . 募集の概要 に記載の通り、平成 22 年 6 月 23 日 ( 水 ) から同年 7 月 5 日 ( 月 ) の間で、日本銀行による手続きが終了する日になります。

以 上